

気温とコオロギの鳴き声

【4年 秋と生き物】

じゅんぴ ストップウォッチ、温度計、記録用紙

調べ方

- 1 家のまわりなどで、コオロギの鳴き声が聞こえる場所をさがす。
 - 2 昼や暑い夜など、気温の高いときに、コオロギが15秒間に鳴く回数と、そのときの気温をはかる。
 - 3 すずしい夜など、気温の低いときに、コオロギが15秒間に鳴く回数と、そのときの気温をはかる。
- 気温の高いときと気温の低いときでは、コオロギが鳴く回数にどのようなちがいがあのか。



- ★ コオロギをかって、気温の高いときと気温の低いときで、鳴く回数を調べてもいいよ。
- ★ コオロギのかわりに、スズムシやキリギリスで調べてもいいよ。

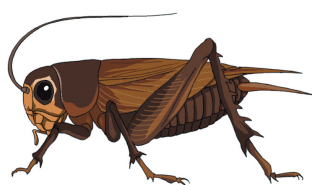
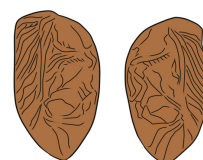
虫の鳴き声

秋には、コオロギやキリギリスの仲間がよく鳴くようになります。例えば、エンマコオロギは「コロコロコロコロ」と鳴き、ヒガシキリギリスは「ズー、チョン」と鳴きます。

コオロギやキリギリスは、一方のはねにあるぎざぎざした部分を、もう一方のはねにこすり合わせて音を出します。この音が鳴き声のように聞こえるのです。

コオロギもキリギリスも、おすだけが鳴いて、めすは鳴きません。

エンマコオロギ（おす）

おすの前ばね
(左ばね) (右ばね)

ヒガシキリギリス（おす）

